

目次

見取図での入力	2
新規入力	2
見取図の取込み	2
見取図のサイズ調整	3
見取図の移動	3
見取図の非表示	4
見取図の削除	4
補助線の入力	5
寸法が分かる場合（オフセット入力）	5
寸法が分からない場合（2点入力）	5
柱型の入力	6
中心点	6
中心点＋方向	6
領域入力	7
梁の入力	8
部分天井での入力	8
室内梁での入力	9
付け梁での入力	11
外階段と外廊下での入力	11
外階段	11
外廊下	12

見取図での入力

寸法がすべて分からない場合や JWW データ等がない場合、見取図を取り込んで、なぞって入力することができます。

■新規入力

- 1 「新規」をクリックし、建物タイプを
- 2 「マンション」に変更します。

+ 補足

「マンション」に変更するメリット

- ・壁の材質→RC
- ・モジュール→1000

他にも「壁厚」や「用途地域」などの設定が事前にされています。

- 3 「作成」をクリックし、矩計やモジュールなどを設定します。

+ 補足

「詳細設定をおこなう」のチェックを外すと、矩計やモジュールなどを設定をスキップすることができます。

■見取図の取込み

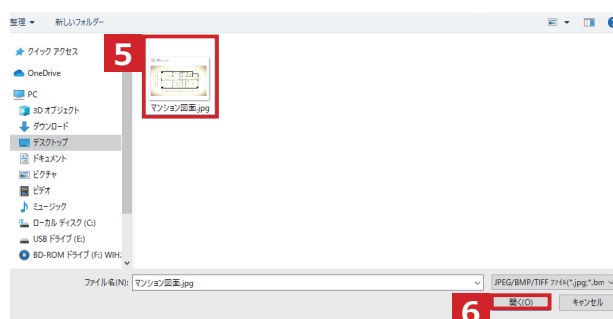
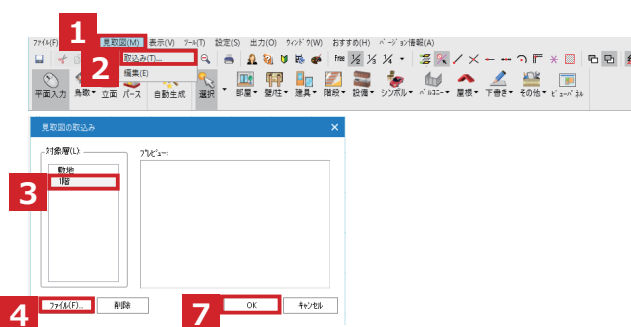
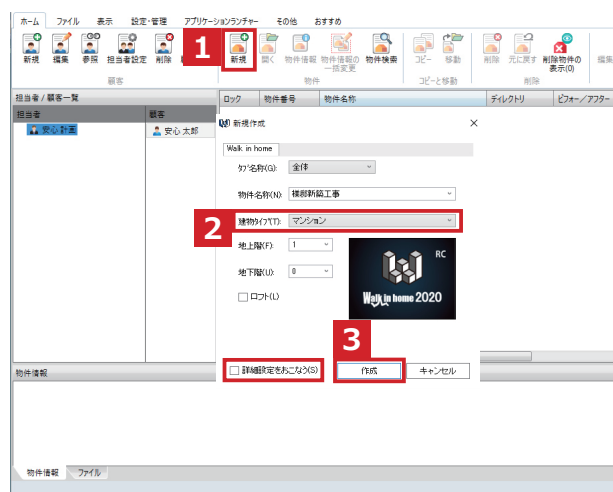
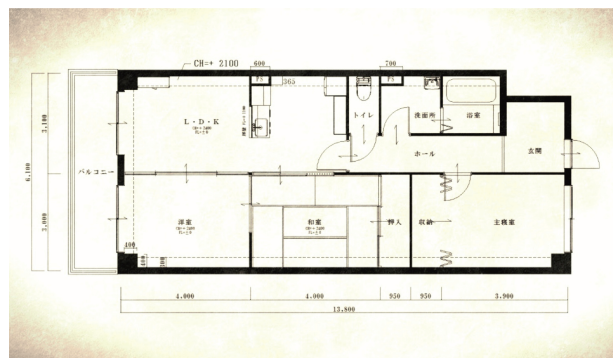
- 1 「見取図」から 2 「取込み」を選択します。見取図の取込み画面より、対象層の 3 「1 階」を選びます。

- 4 「ファイル」をクリックし、5 PC に保存した見取図を選んで、6 「開く」をクリックします。

- 7 「OK」をクリックすると、選択した階層に見取図が取込まれます。

⚠ 注意

取込みができる見取図の拡張子は「.jpg」「.bmp」「.tif」です。



■見取図のサイズ調整

取り込んだ画像はサイズが合っていないため調整します。

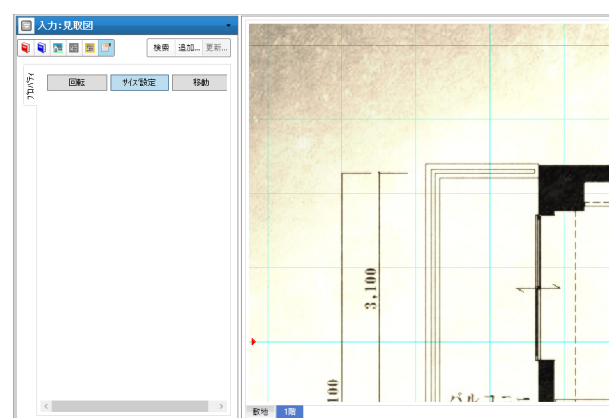
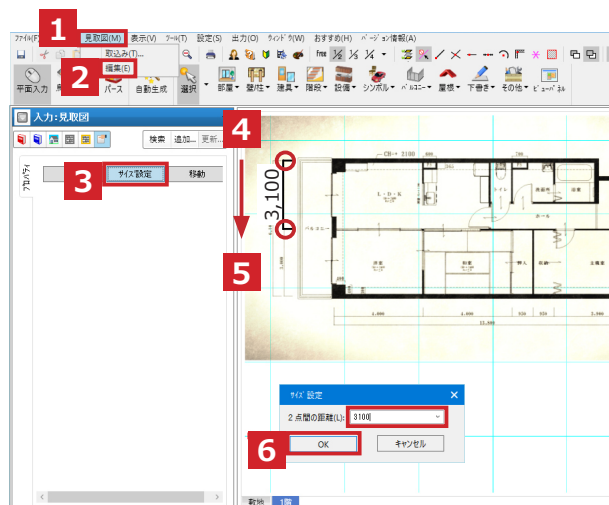
1「見取図」から2「編集」を選択します。

プロパティ画面より3「サイズ設定」をクリックします。

基準となる寸法線を2点指示します。(4, 5)

サイズ設定画面より「2点間の距離」を入力し、6「OK」をクリックします。

おおよその画像サイズが合いました。



■見取図の移動

壁芯をグリッドに合わせたい場合、移動できます。

1「見取図」から2「編集」を選択します。

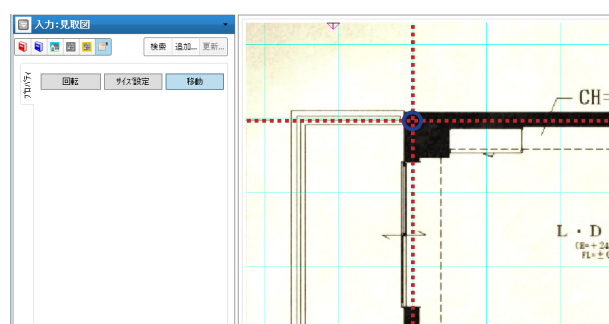
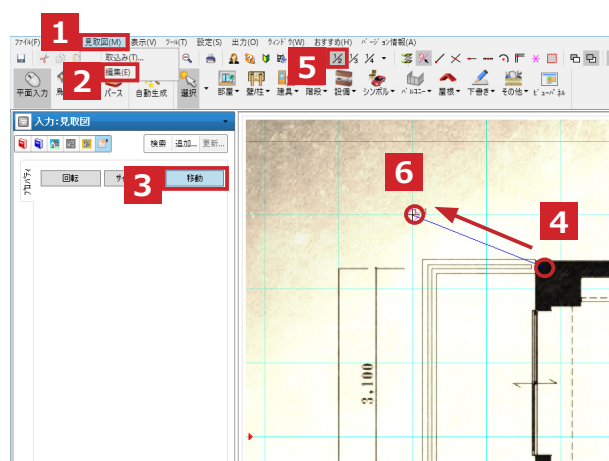
プロパティ画面より3「移動」をクリックします。

4建物の角をクリックします。

5「1/2 ボタン $\frac{1}{2}$ 」を押し込んで、

6グリッド線の交点をクリックします。

建物の壁芯がグリッドに合いました。

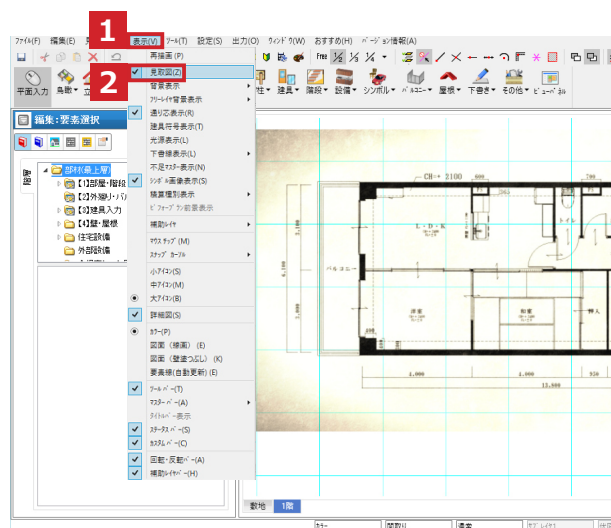


■見取図の非表示

見取図を非表示にすることができます。

1「表示」から2「見取図」のチェックを外します。

再度表示させたい場合は、チェックを入れると表示できます。



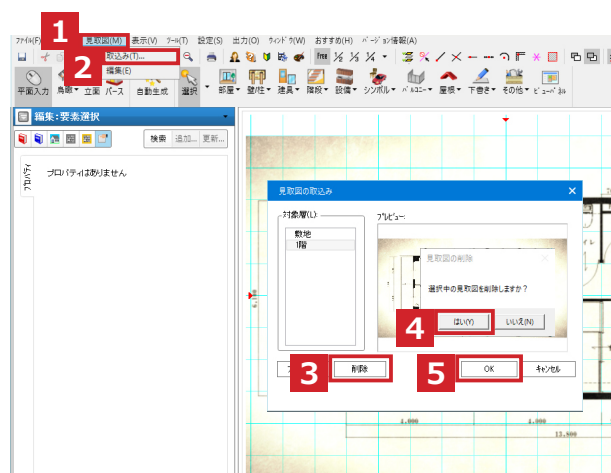
■見取図の削除

作図後、不要になった見取図を削除することもできます。

1「見取図」から2「取込み」を選択します。

見取図が入った階層を選択後、3「削除」をクリックします。

見取図の削除画面より4「はい」をクリックし、5「OK」をクリックします。



補助線の入力

間取りを入力するために補助線を引きます。
その際に、寸法が明確な場合と明確ではない
場合で入力方法が異なります。

■寸法が分かる場合（オフセット入力）

1「下書き」から2「補助線」を選択します。

見取図を基準とし、部屋の端に補助線を2
点入力します。(3, 4)

次に、プロパティ画面より5「オフセット」
を選び、6「オフセット量」に任意の数値を
入力します。

7 基準の補助線を選択し、8 入力する方向で
クリックします。

■寸法が分からない場合（2点入力）

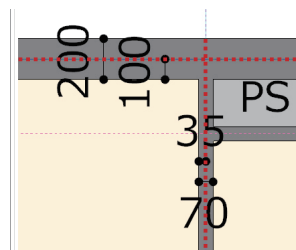
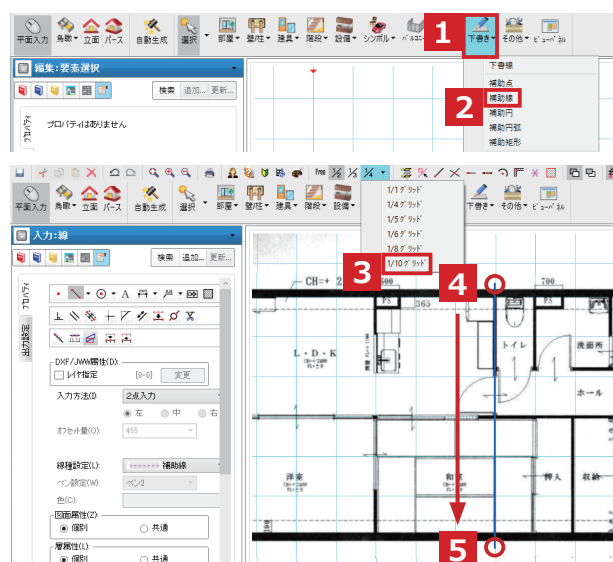
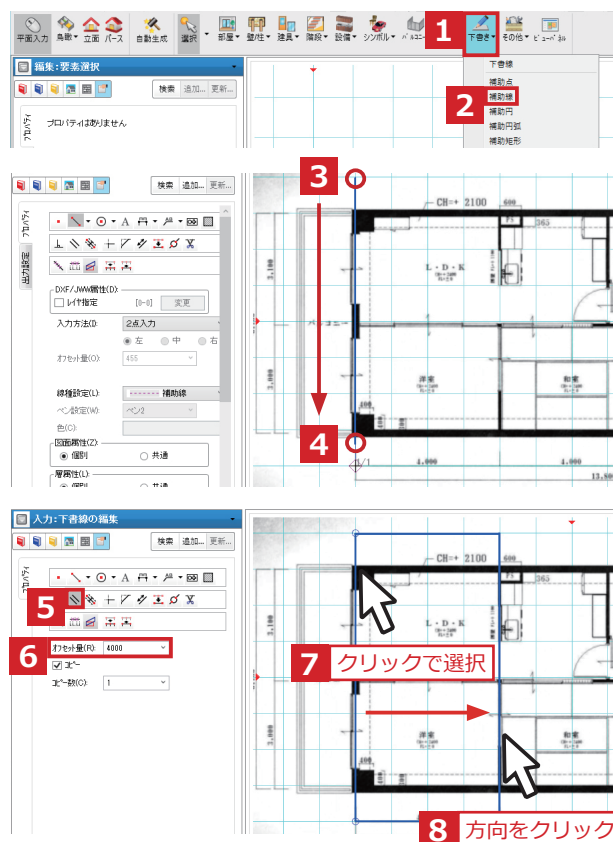
1「下書き」から2「補助線」を選択します。

見取図をなぞりやすいように、グリッドの
設定を3 細かいグリッドに変更し、見取図の
上からなぞります。(4, 5)

+ 補足

Walk in homeの間取りは壁の芯で入力
します。そのため、内寸のみが分かっ
ている場合は壁厚を考慮して入力する必
要があります。

【一般壁厚：70、外壁厚：200の場合】
外壁側は100、室内側は35厚さを足し
た寸法で間取りを入力します。



柱型の入力

マンションの場合、部屋の隅に入る柱型の入力をしていきます。

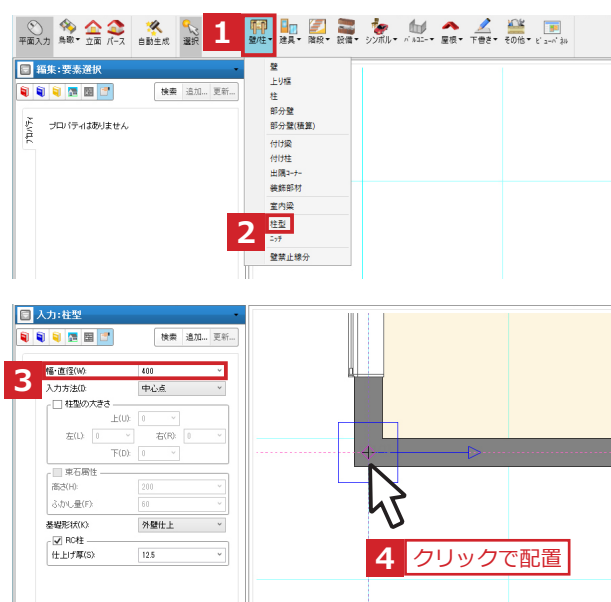
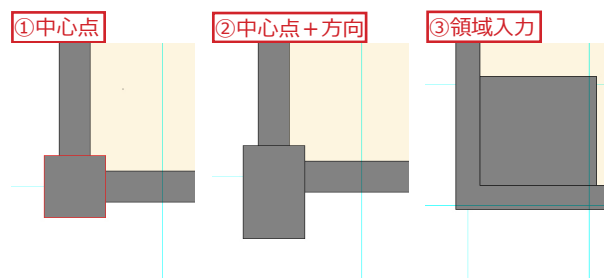
入力時、柱型の位置や形状に応じて、3つの入力方法のいずれかで入力します。

- ①中心点
- ②中心点+方向
- ③領域入力

■中心点

1「壁・柱」から2「柱型」を選択します。

3「直径」に任意の大きさを入力し、
4クリックで配置します。

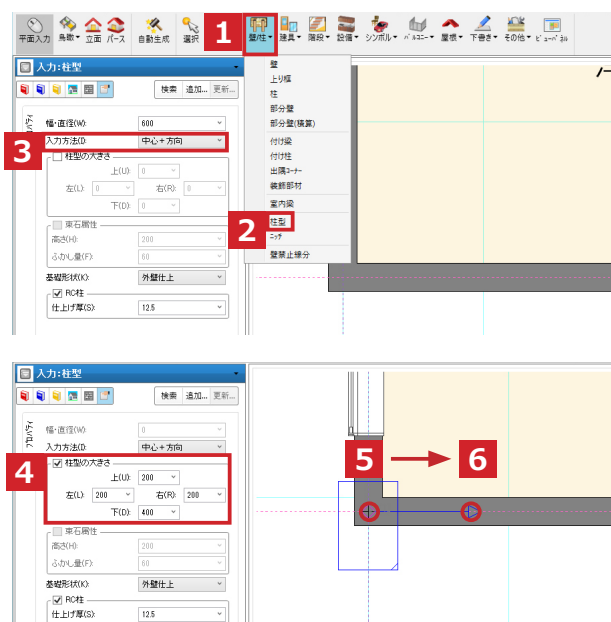


■中心点+方向

1「壁・柱」から2「柱型」を選択します。
入力方法を3「中心点+方向」にします。

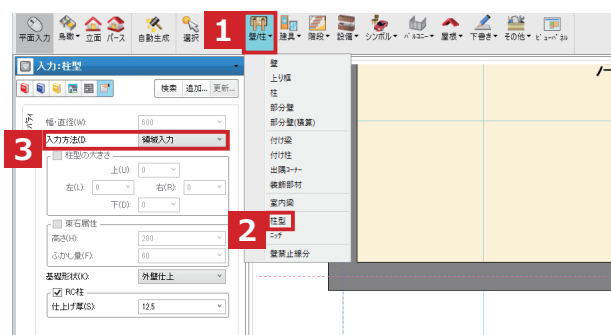
4「柱の大きさ」にチェックを入れ、それぞれに任意の数値を入力します。

5クリックで基準点を指示し、6方向を指示します。

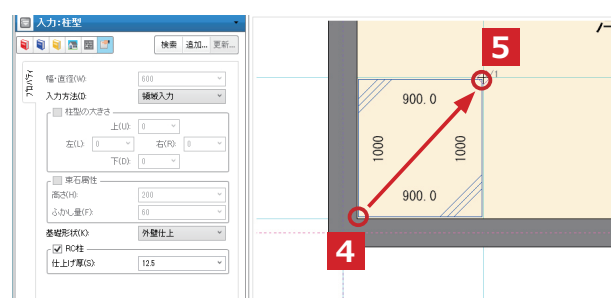


■領域入力

1「壁・柱」から2「柱型」を選択します。
入力方法を3「領域入力」に変更します。

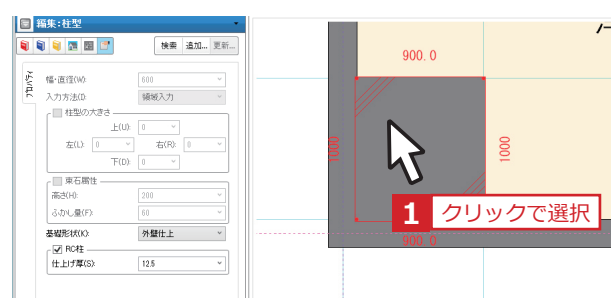


任意の場所でクリックし、入力します。
(4, 5)

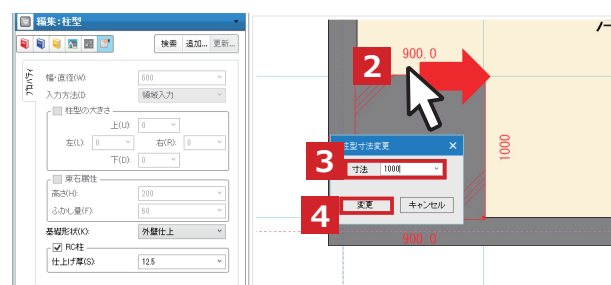


「領域入力」で入力した柱型は入力後に数値を指定して変更できます。

1 変更したい柱型をクリックします。



変更したい辺の上にマウスを近づけると赤い矢印が出てくるので、2クリックします。
3 寸法に任意の数字を入れ、4「変更」をクリックします。



+ 補足

「柱型寸法変更」では、赤い矢印が指している辺が動きます。

梁の入力

梁の入力には「部分天井」「室内梁」「付け梁」のいずれかを使用します。

■部分天井での入力

1「部屋」から2「部分天井」を選択します。

3「高さ」に数値を入力し、入力範囲を指示します(4,5)

+ 補足

高さの基準は部屋の天井高です。天井高より下がっている場合は、「- 〇〇」と入力します。

+ 補足

部分天井は、部屋の入力と同様に多角形の入力もできます。

部分天井は梁表現のほか、勾配天井や折上天井といった、さまざまな種類の天井を表現することができます。

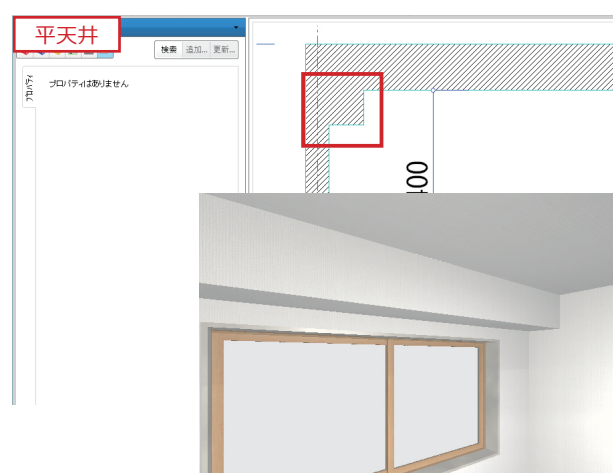
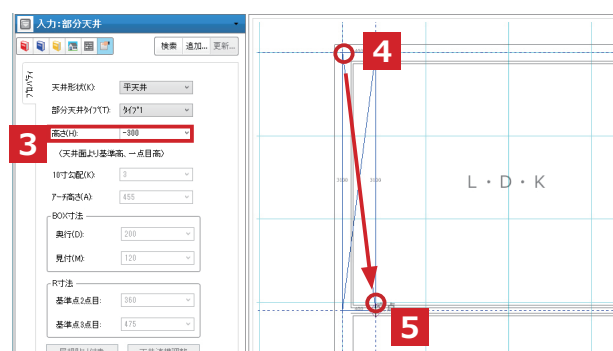
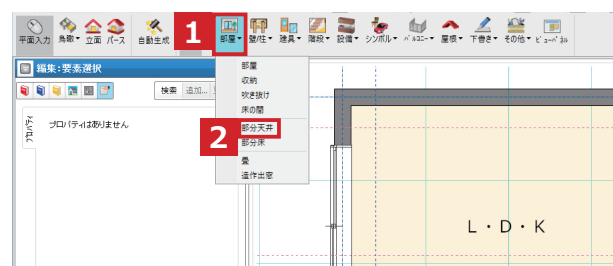
+ 補足

部分天井はいくつかの天井形状が選択できます。
用途に合わせ「天井形状」を変更し入力してください。

平天井：一般的に梁形状です。

部分天井の高さを「+ 〇〇」にすることでコーニス照明を仕込む際の断面にも利用できます。

BOX 型平天井：コーブ照明を設置する際の梁先に顎を付けた形状の断面に利用できます
顎の部分のサイズ (BOX 寸法) も変更できます。



■室内梁での入力

1 「壁 / 柱」から2 室内梁を選択します。

形状や幅を設定し、室内梁を入力します
(3 , 4)

入力の1 点目が「始点」、2 点目が「終点」
となります。

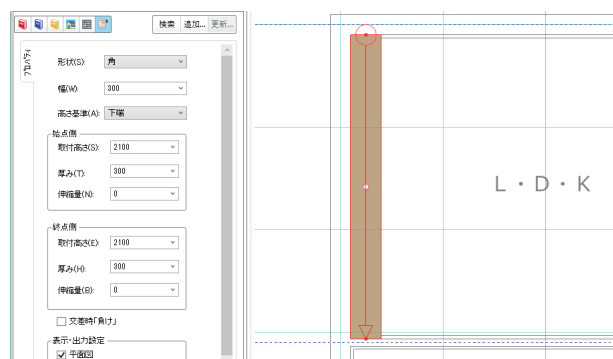
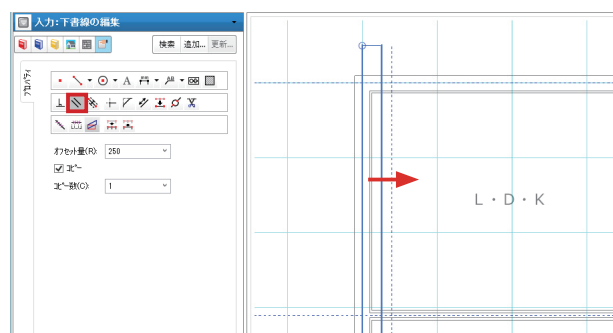
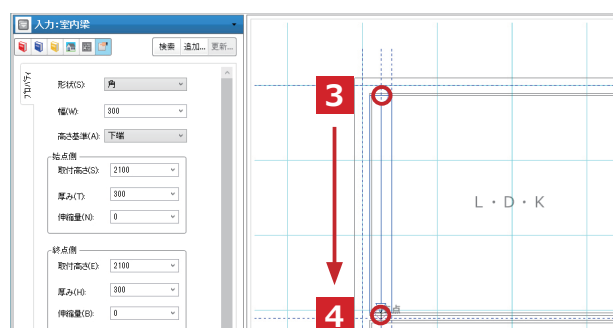
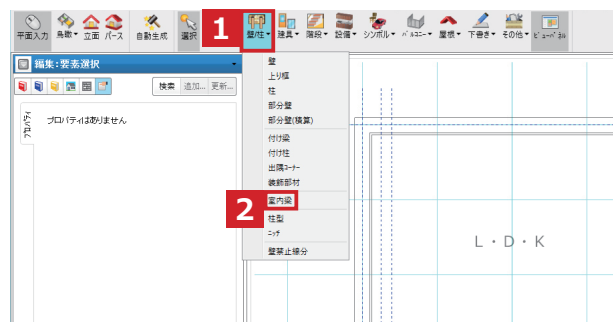
+ 補足

室内梁の中心が入力点になるので、事前に補助線をオフセットで入れておくと入力しやすいです。

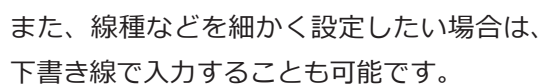
オフセット入力の詳細は、5 ページをご覧ください。

+ 補足

梁を入力する時は、部屋ごとに分けて入力してください。



梁の位置を間取りに点線で記したい場合、プロパティの「出力・表示設定」より平面図又は平面詳細図にチェックを入れると、表示することができます。



- 4 「オフセット量」に任意の数値を入力します。
- 5 「線種設定」で任意の線種を選びます。

■ 付け梁での入力

1「壁 / 柱」から2「付け梁」を選択します。

高さ、梁成や厚みを設定し、付け梁を入力します。

付け梁の長さを入力し(3, 4)、5方向を指示します。

入力の1点目が「始点」、2点目が「終点」となります。

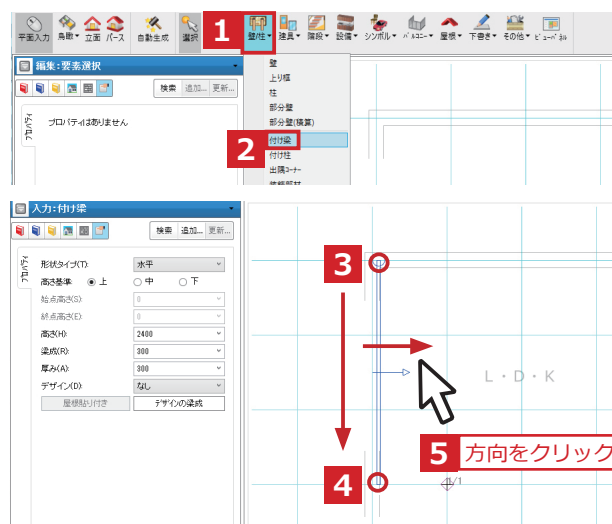
入力できました。

素材を貼りつけて壁紙と同じクロスに変更することもできます。

⚠ 注意

付け梁は壁に沿ったところのみに入力が可能です。

入力時に壁芯からずれてしまうと、入力が反映されずパースに表現されません。



外階段と外廊下の入力

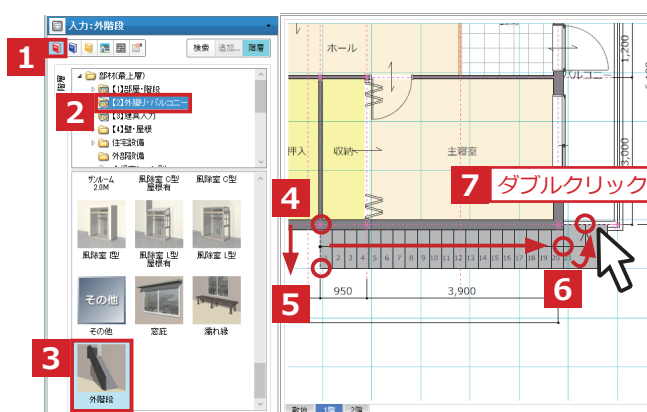
■ 外階段

外にある上層へ上がる際の階段は、外階段で入力します。

1「基本辞書」の2「【2】外廻り・バルコニー」から3「外階段」を選択します。

昇り口となる幅をクリック(4, 5)します。昇る方向へマウスを動かすと段数が表示されるので、直進の終わりで6クリックします。

外廊下の方向にマウスを動かし、昇りきったところで7ダブルクリックすると形状が確定されます。



■外廊下

外廊下はバルコニーで入力します。バルコニーで入力すると、階段を昇りきった部分の手摺部分が自動的に切り取られます。

1「基本辞書」の2「【2】外廻り・バルコニー」から3「壁タイプ(手摺無)」を選択します。

4入力モードを「先勝ち」にし、外廊下の領域を入力します。(5, 6)

+ 補足

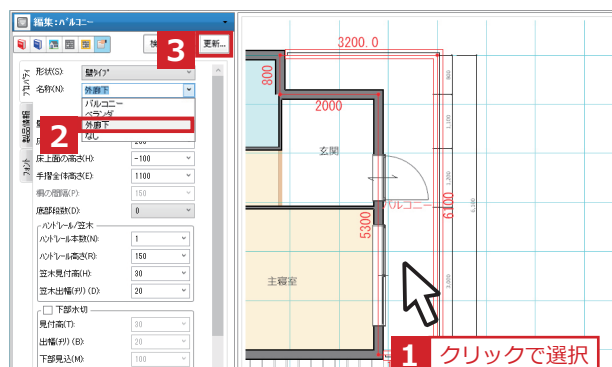
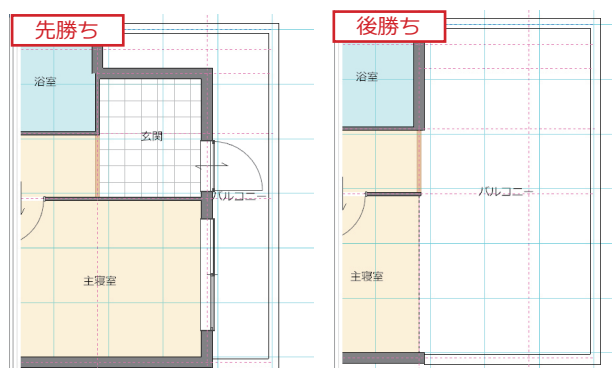
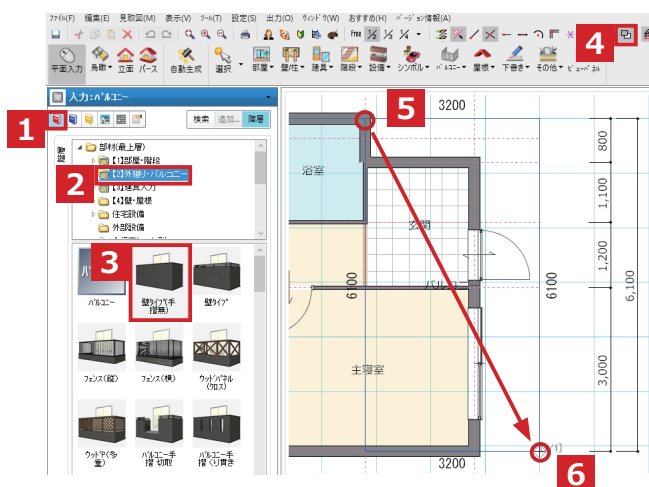
【「先勝ち」】と【「後勝ち」】

先勝ち・・・先に入力していた部屋の上に部屋を入力することができません。

後勝ち・・・先に入力している部屋の上から重ねて部屋の入力ができます。

次に、名称が「バルコニー」になっているため、「外廊下」に変更します。

- 1 バルコニーをクリックします。
- 2 「外廊下」を選択します。
- 3 「更新」をクリックします。



【外階段イメージパース】

